

安佐医師会サーベイランス週報 第39週 令和3年 9月 27日(月)～令和3年 10月 3日(日)

地区	祇園	安古市	沼田	佐東	可部	高陽	安佐	白木	安佐市民病院	合計	傾向	コメント	
	定点医療機関数	4定点	5定点	2定点	2定点	4定点	5定点	2定点	1定点	1定点			26定点
	対象人口	75,115名	83,974名	38,432名	43,294名	57,093名	63,914名	19,542名	8,518名	1定点			389,882名
	定点数当り人口	18,779名	16,795名	19,216名	21,647名	14,273名	12,783名	9,771名	8,518名	1定点			389,882名
1 R Sウイルス感染症	2										2 ↓	<p>【第39週安佐圏域での各種感染症の動向】 9/27～10/3</p> <ol style="list-style-type: none"> RSウイルス感染症:3→2件・・・ほぼ終息 咽頭結膜熱:0→3件 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎:3→3件 感染性胃腸炎:36→32件 手足口病:10→6件 ヘルパンギーナ:18→15件・・・祇園10件 流行性角結膜炎:1→0件 <p><今夏、3大夏風邪感染症の推移> 10/5</p> <p>・コクサッキー感染症のヘルパンギーナ、手足口病が増加！</p> <p><広島市新型コロナ感染症の推移> 10/5</p> <p>・10月5日 新規患者5人 1週間当たりは10.0人とステージ2</p> <p>・油断せず、6波が来ないよう一人ひとりが対応要！</p> <p>【10月15日よりインフルエンザワクチンの接種開始】 2021～2022年シーズンワクチン製造株 A型株 A/ビクトリア/1/2020 (IVR-217) (H1N1) A/タスマニア/503/2020 (IVR-221) (H3N2) B型株 B/ブーケット/3073/2013 (山形系統) B/ビクトリア/705/2018 (BVR-11) (ビクトリア系統)</p> <p>【ところで、インフルエンザはどこかに行ったままなのか？】・・・今季9月～ ・全国での総報告数8件/9月・・・うち沖縄 4件 (広島県で8月末週に報告1件) ・全国インフル様疾患による学級閉鎖0件 ・世界いずれの地域もインフル流行に関する情報なし (FORTHより) ・WHOにも情報なし</p>	
2 咽頭結膜熱	2					1					3 ↑		
3 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎			2				1				3 →		
4 感染性胃腸炎	5	7	4			7	8		1		32 ↓		
5 水痘													
6 手足口病	5								1		6 ↓		
7 伝染性紅斑													
8 突発性発しん													
9 百日せき													
10 ヘルパンギーナ	10	1	1				3				15 ↓		
11 流行性耳下腺炎	1										1 ↓		
12-Aインフルエンザ (A型)													
12-Bインフルエンザ (B型)													
13 急性出血性結膜炎													
14 流行性角結膜炎													
15 麻疹													
16 風疹													
17 MCL S (川崎病)													
18 髄膜炎 (細菌性)													
19 髄膜炎 (無菌性)													
20 マイコプラズマ肺炎													
21 クラミジア肺炎													
22 その他													
合計	25	8	7			12	9		1		62		

全会員に即情報
保健センターへの届出用紙有り

全医師届出義務の感染症 (保健センター)

一言「**イトコール**」安佐医師会 **873-1840**にも連絡を頂けると助かります！

【急性ウイルス性肝炎、ペロ毒素産生腸管感染症 (O157、26、など)、麻疹、風疹、つつが虫病、結核、オウム病、レジオネラ症、アメーバ赤痢、梅毒、AIDS・・・】